

2015 年度後期

学生による授業評価アンケートの結果（学科等・研究科専攻等ごと）

本学では、全授業について授業評価を行い、教育の質の向上や授業改善に活用しています。詳しくは「授業評価による教育の質の向上と授業改善の方針」をご覧ください。

I. 共通評価項目の集計結果

2015 年度後期の授業評価の共通項目は、出席状況と学生の取り組み方（4 項目）、教員の取り組み方 [教育の質]（11 項目）、授業構成に対する意見（4 項目）、受講による効果（7 項目）、良かった点と改善して欲しい点・要望（自由記述）、から構成されています。各評価項目については、巻末の参考 2 を参照して下さい。

評価項目毎の回答は、1～4 の選択肢とし、1 が低い評価、4 が高い評価を表し、2.5 が中間となります。

全授業を対象としており、平均回答率は 47.6% でした。

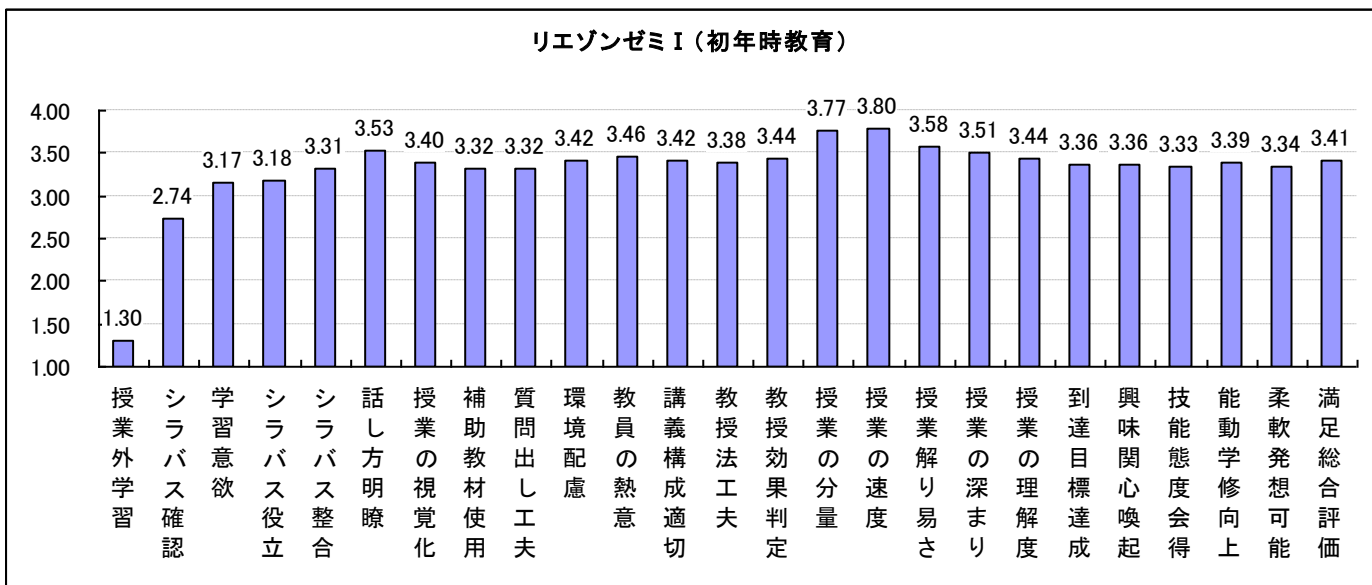
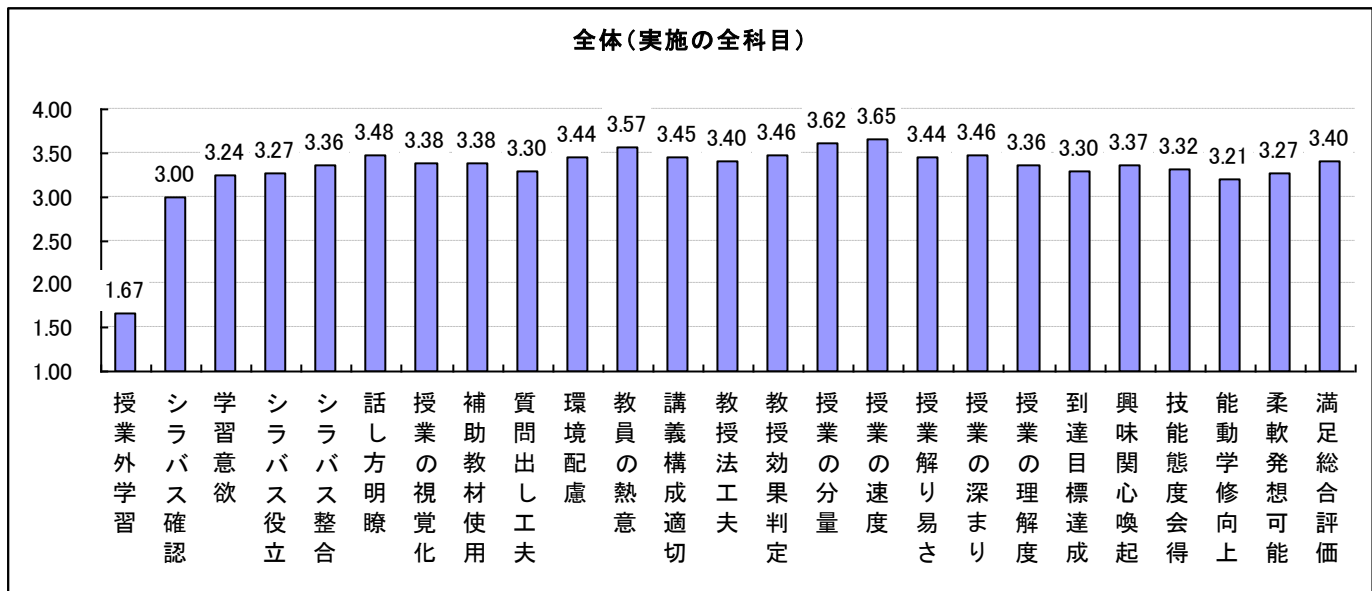
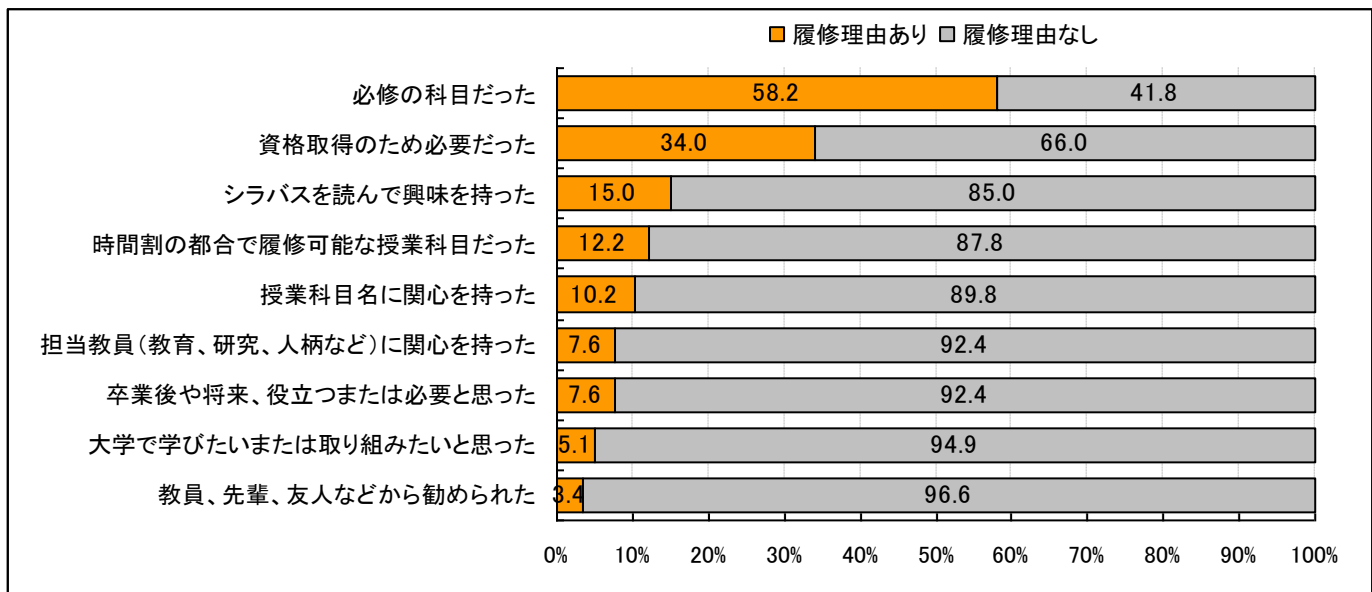
以下は、履修の理由・目的と学部学科等・研究科専攻等ごとに基幹的科目（当該学部学科等・研究科専攻等の特色や専門性を表す科目）についての評価の平均値を示しています。なお、基幹的科目に関しては授業評価等実施要項で次のように定められています。

- (1) 総合基礎課程の基幹的科目については、総合基礎科目の全授業科目とし、リエゾンゼミ I、リベラルアーツ（建学の精神に関する科目を含む）、外国語、スポーツ実技に分けるものとする。
- (2) 学科の基幹的科目については、専門基幹科目 L・C 群、関連科目、学外実習及び卒業論文又は卒業研究を除く学科の専門教育科目とする。
- (3) 研究科専攻分野の基幹的科目については、学外実習及び研究指導等を除く専門科目とする。
- (4) その他、学科等が指定する追加又は除外の授業科目とする。

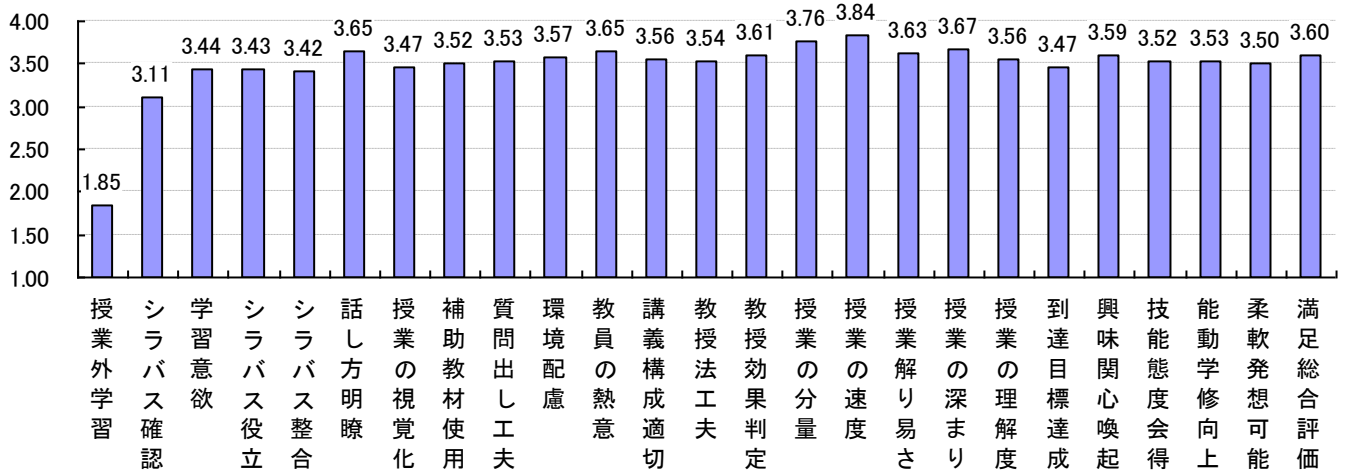
なお、全学及び学科等ごとの基幹的科目の対象授業数と述べ回答者数は巻末の参考 4 を参照して下さい。

履修の理由・目的では、必修科目による履修（58.2%）と資格取得のための履修（34.0%）が多く、次いでシラバスを読んで興味をもった（15.0%）、時間割の都合（12.2%）、科目名に関心（10.2%）という理由が続いています。いずれも前期と同様の結果ですが、改めて学生にとって興味深いシラバスを作成することで能動的な履修を増やしていきたいところです。

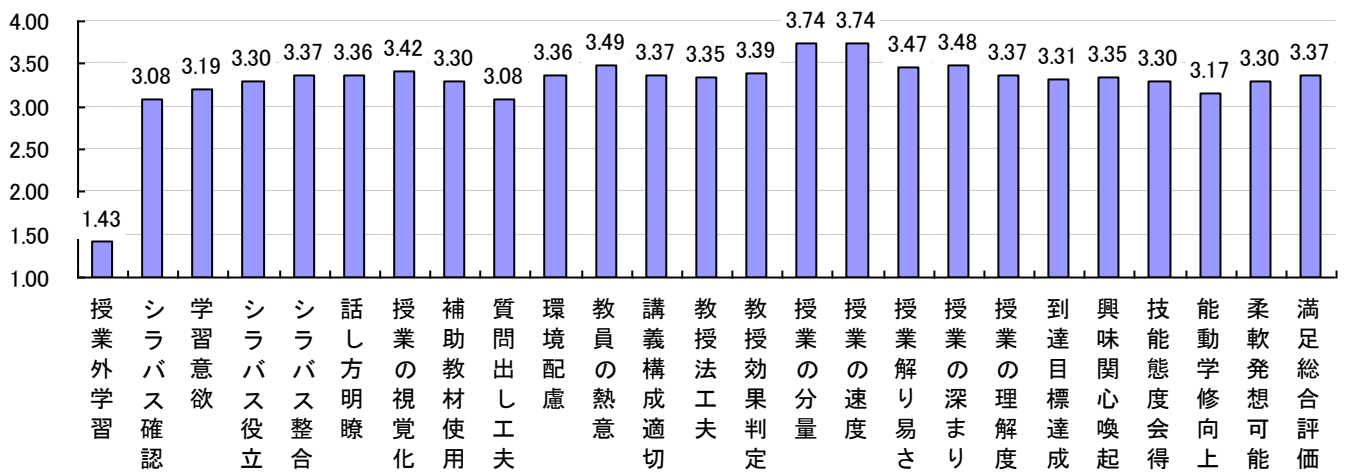
また、評価項目に関する評定結果では、全学において授業時間外習（修）以外の評価項目では評定平均値が 3 点以上であり高い評価を受けています。そして、総合基礎課程及び学部学科・研究科専攻科ごとの評価においても概ね同様の傾向が見られました。全体的には教員の熱意に支えられた充実した授業が行われていると考えられます。今後は教員相互で授業の取り組みの具体的な工夫などを共有することで、さらに充実した授業を構築していくことが可能になると考えられます。さらに、前期の授業評価の結果と同様に、今後は、受講学生の皆さんには授業時間外学習（学修）とシラバスの確認の取り組み、教員にはアクティブラーニングによる学習の促進と質問しやすい工夫の取り組みが望まれます。



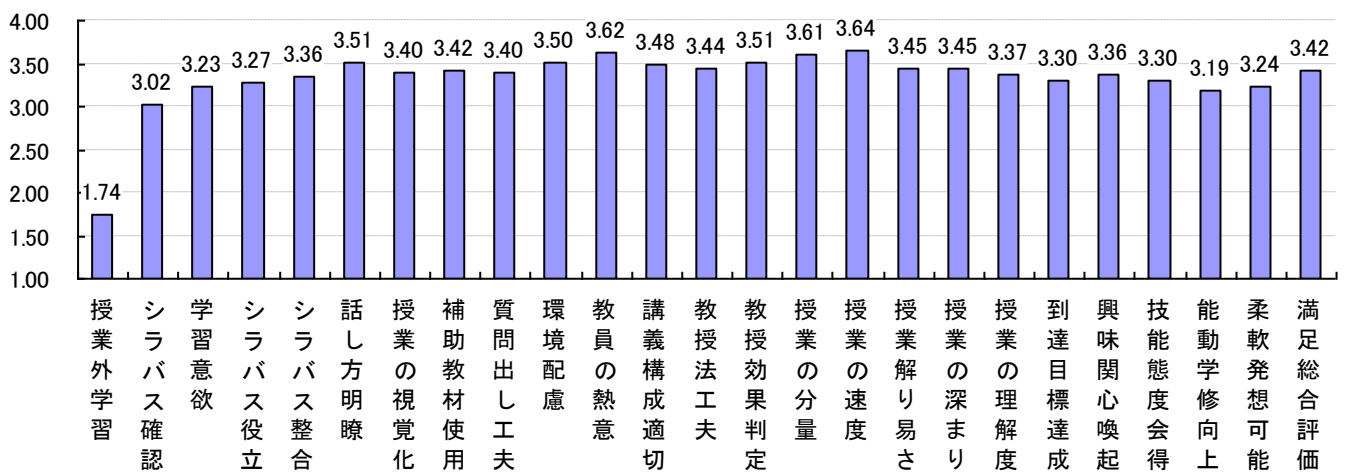
ゼミ(2年次～4年次)



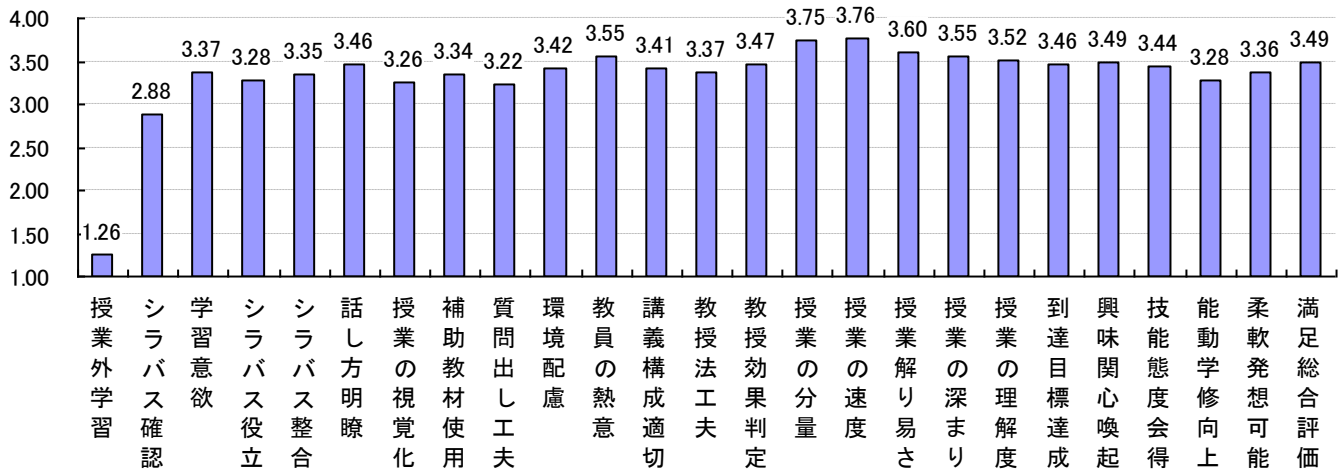
教養科目



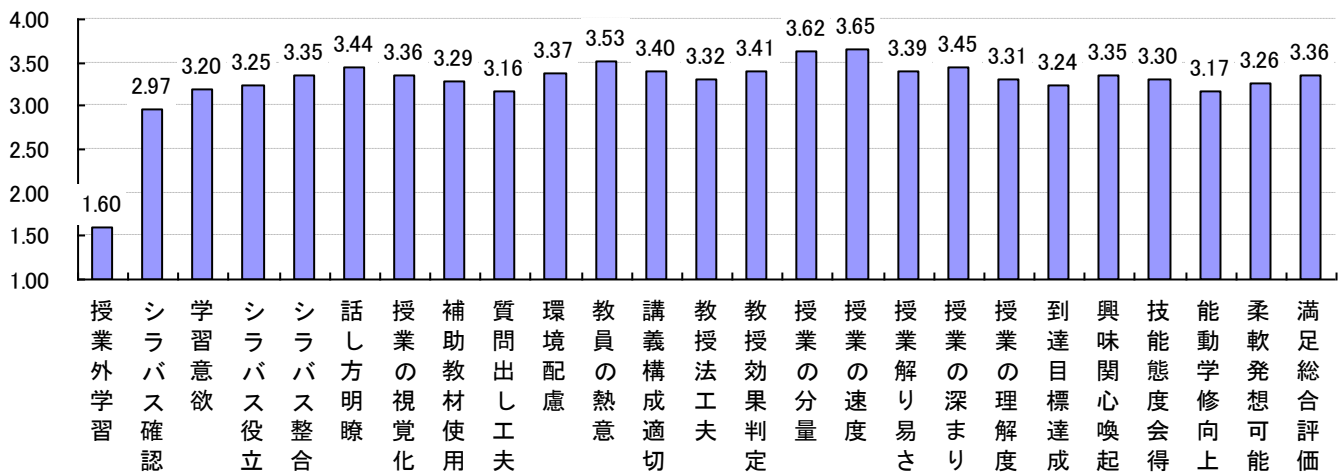
外国語科目



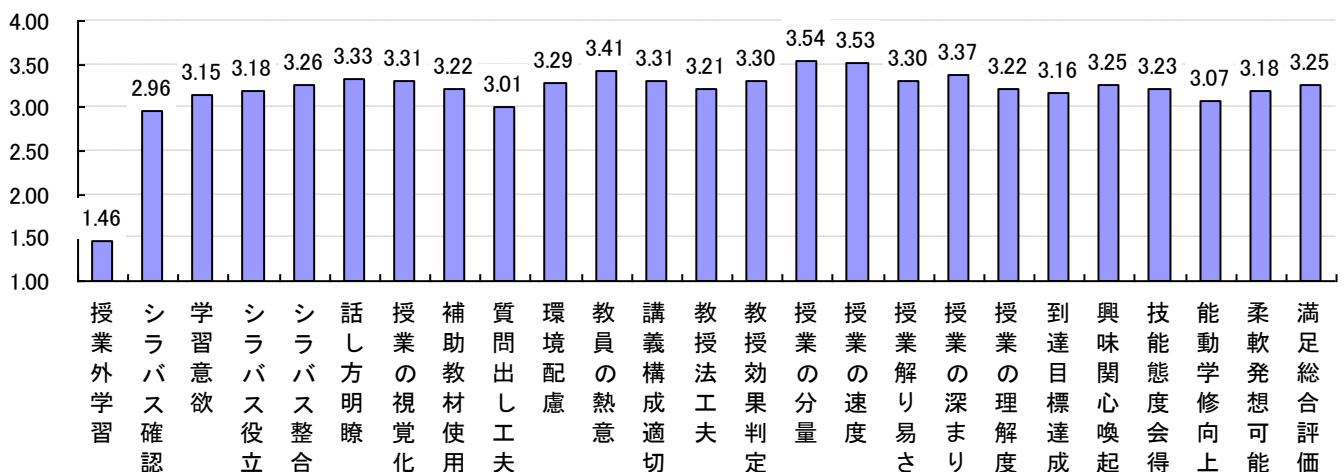
スポーツ実技科目



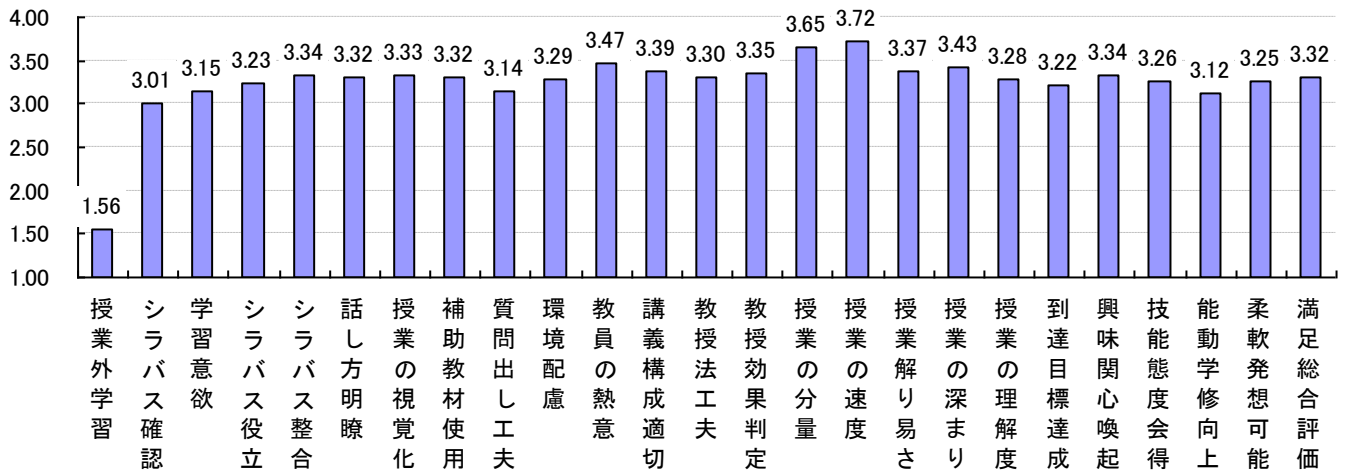
社会福祉学科



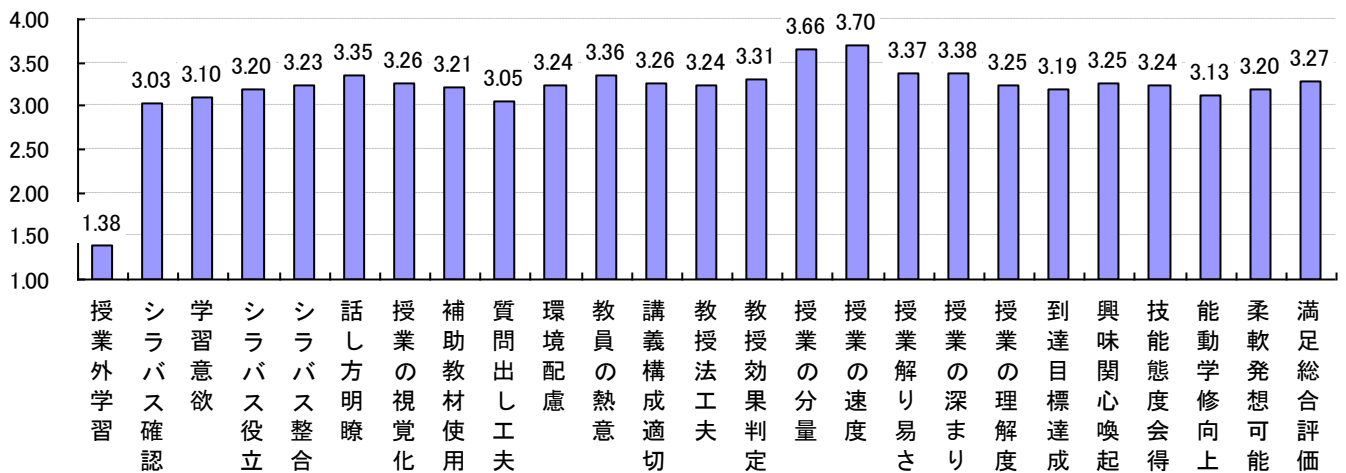
福祉行政学科



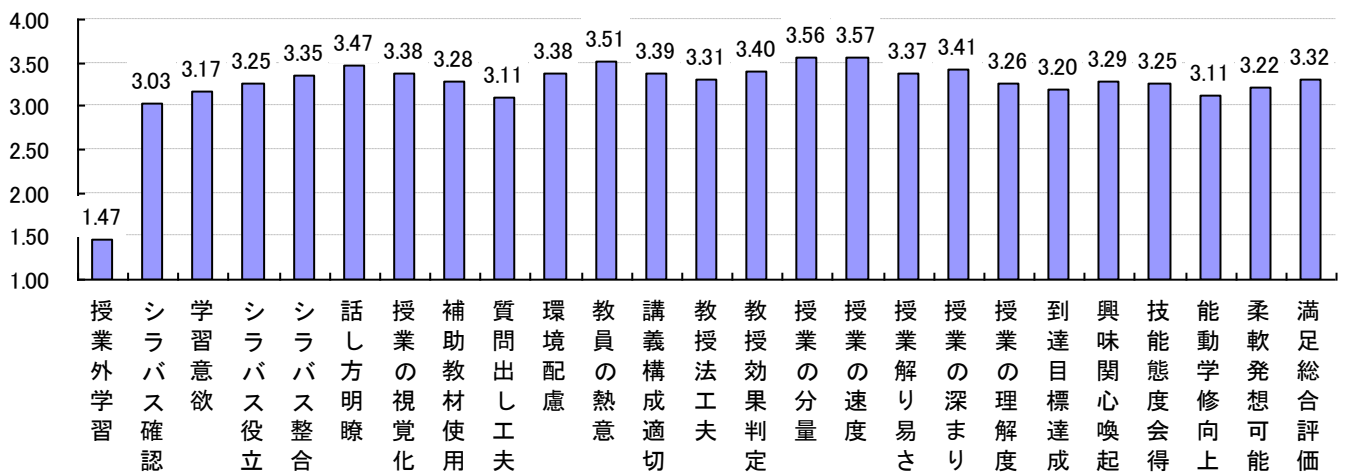
福祉心理学科



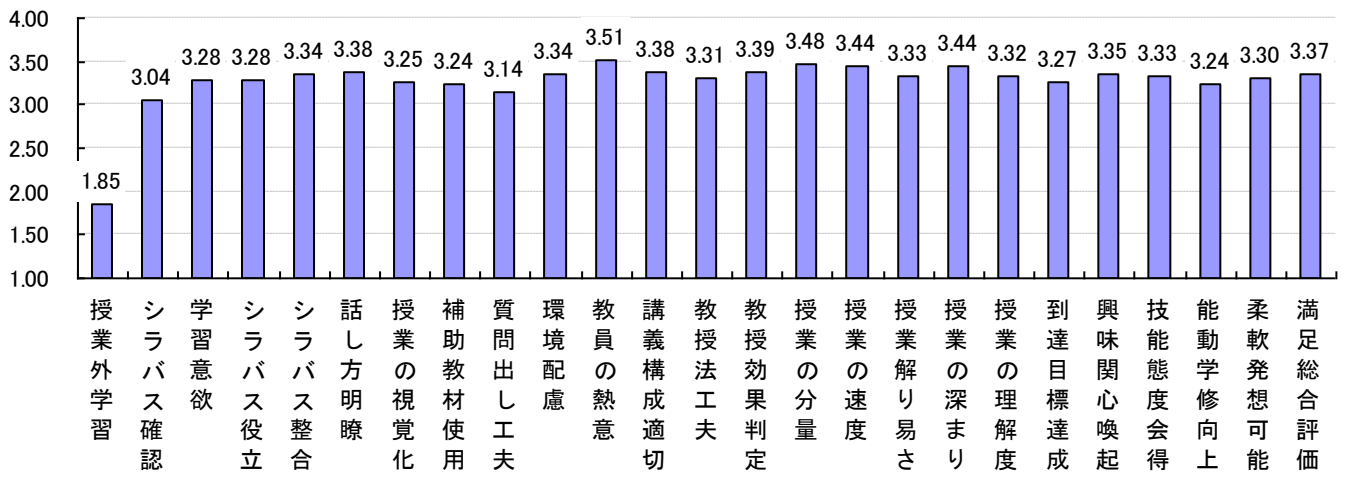
産業福祉マネジメント学科



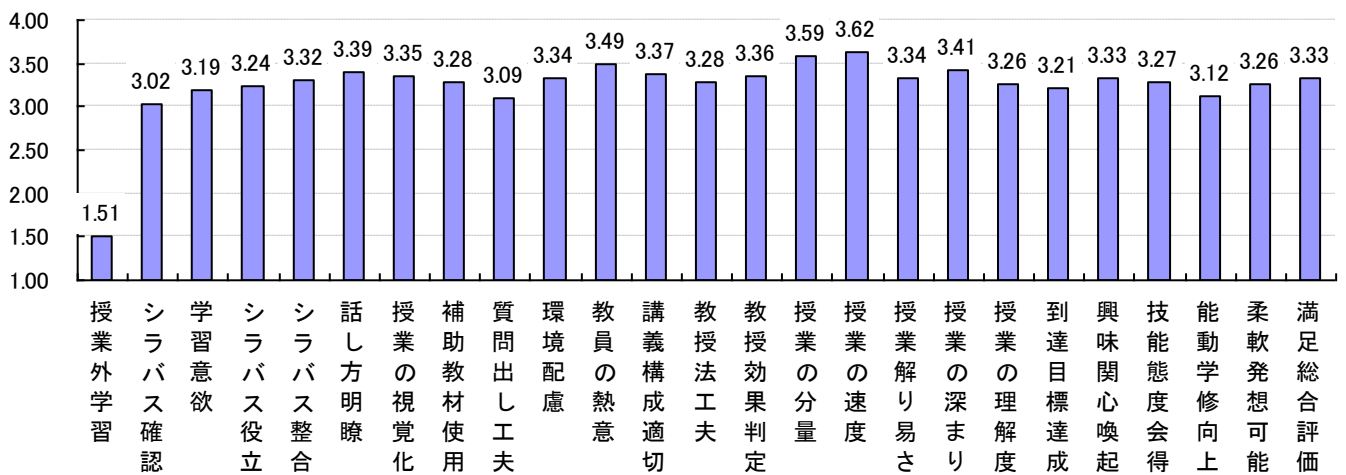
情報福祉マネジメント学科



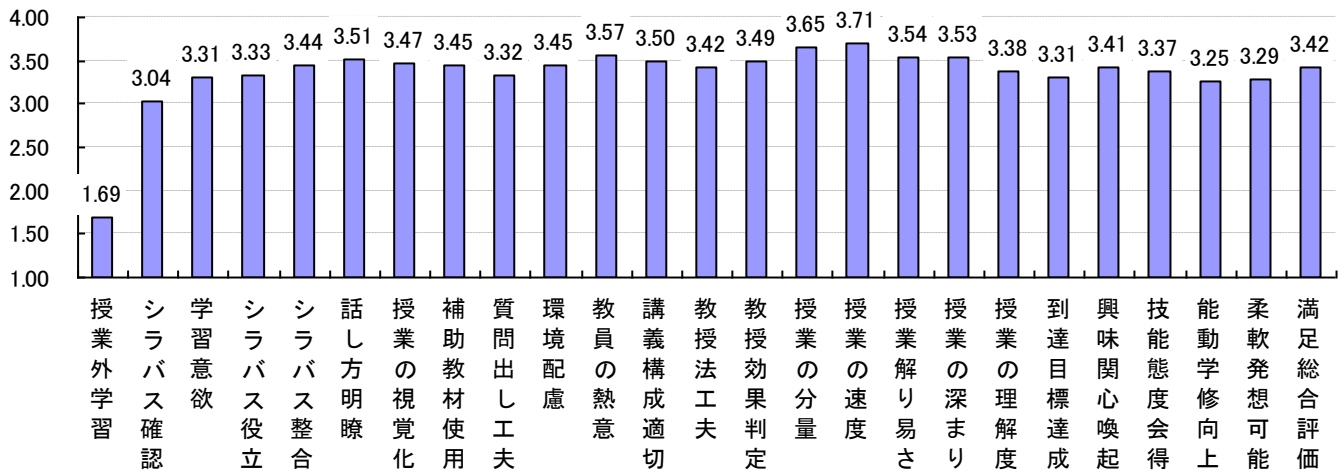
教育学科初等教育専攻



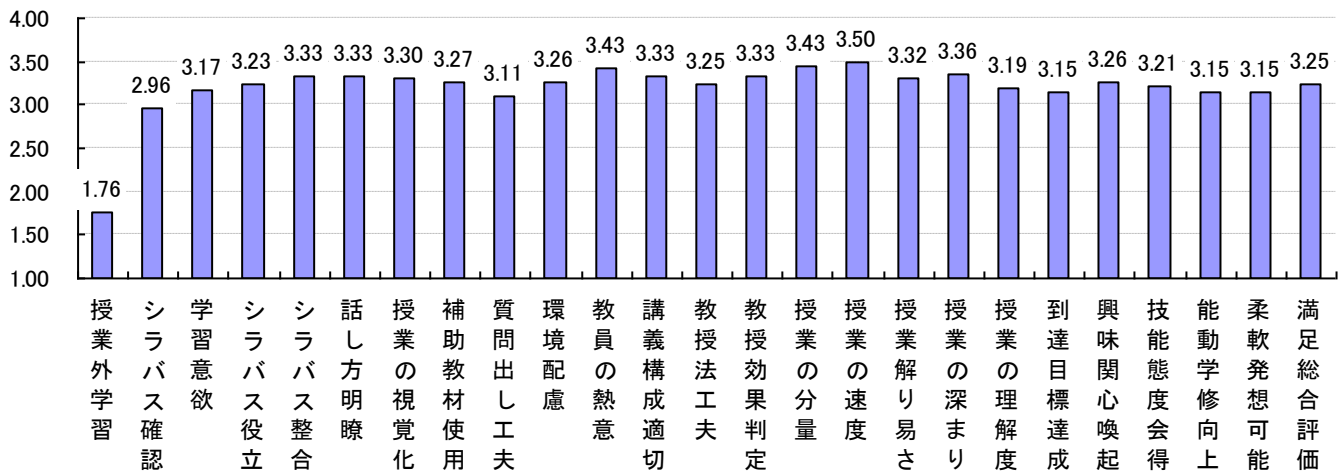
教育学科中等教育専攻



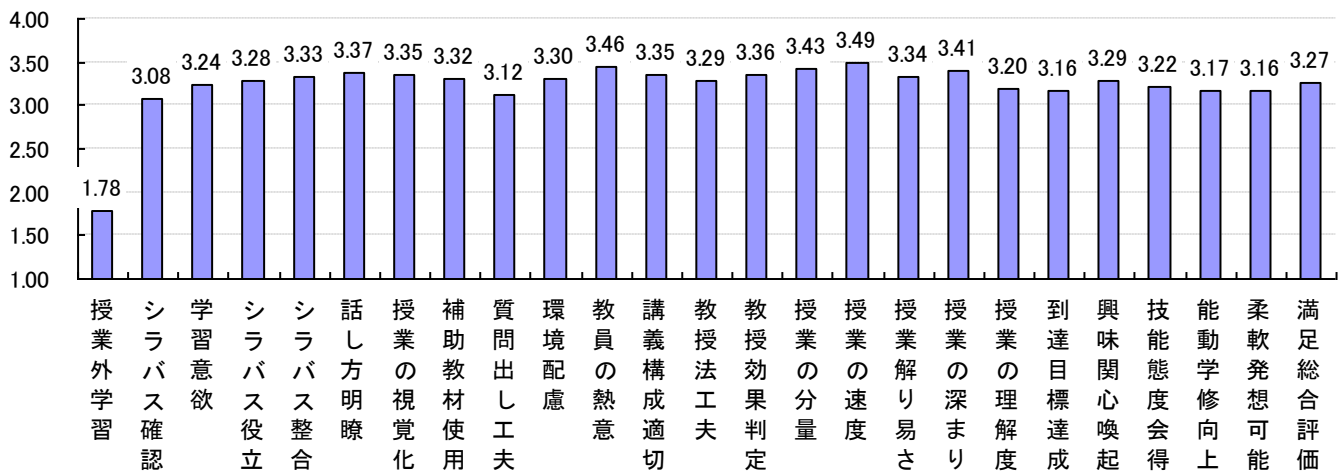
保健看護学科



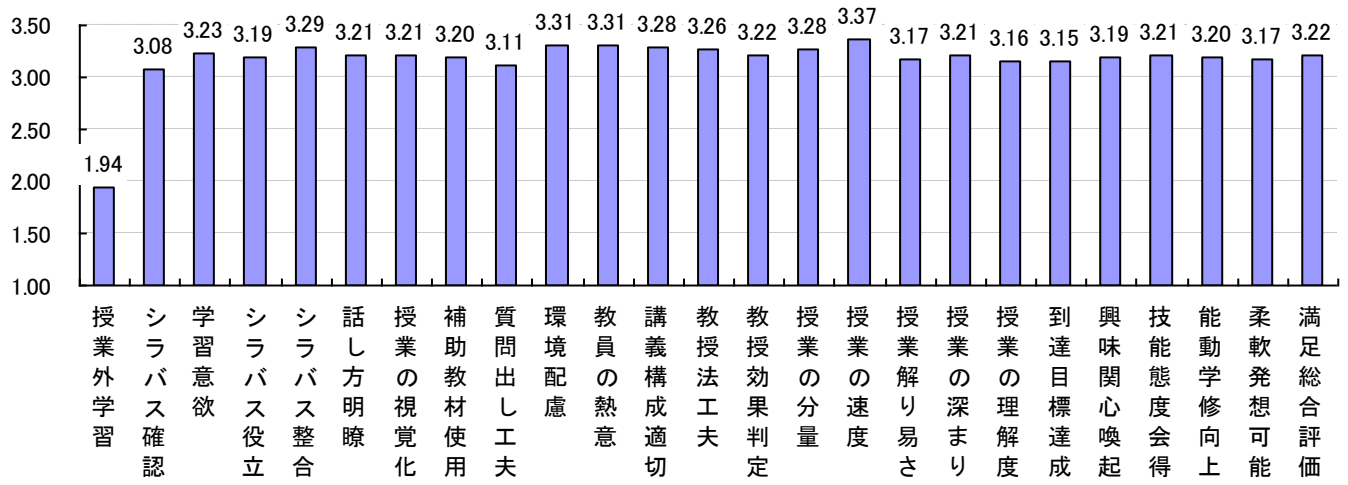
リハビリテーション学科作業療法学専攻



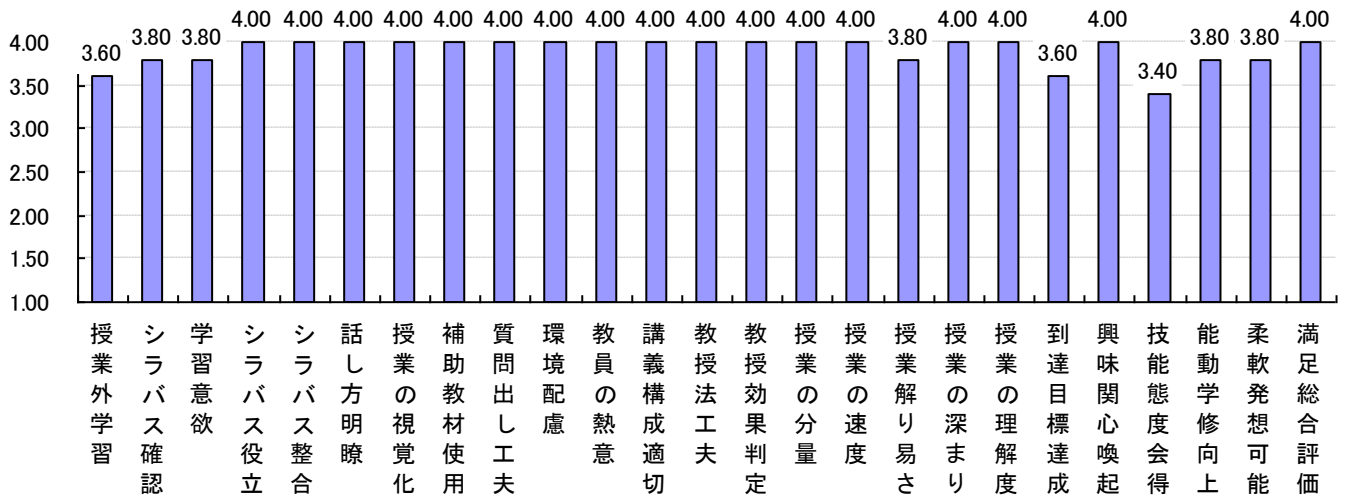
リハビリテーション学科理学療法学専攻



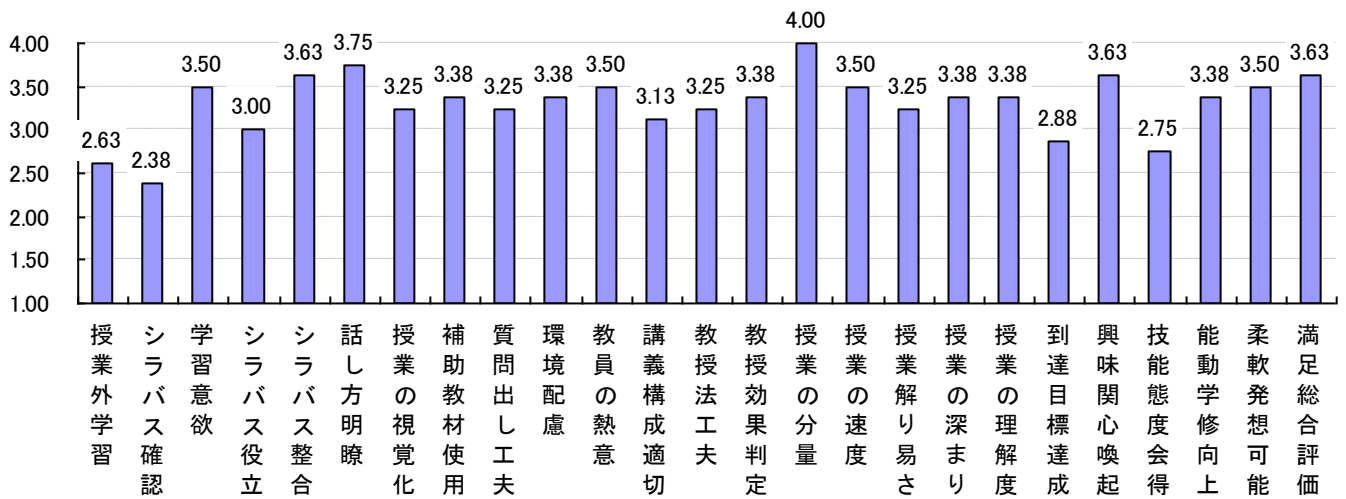
医療経営管理学科



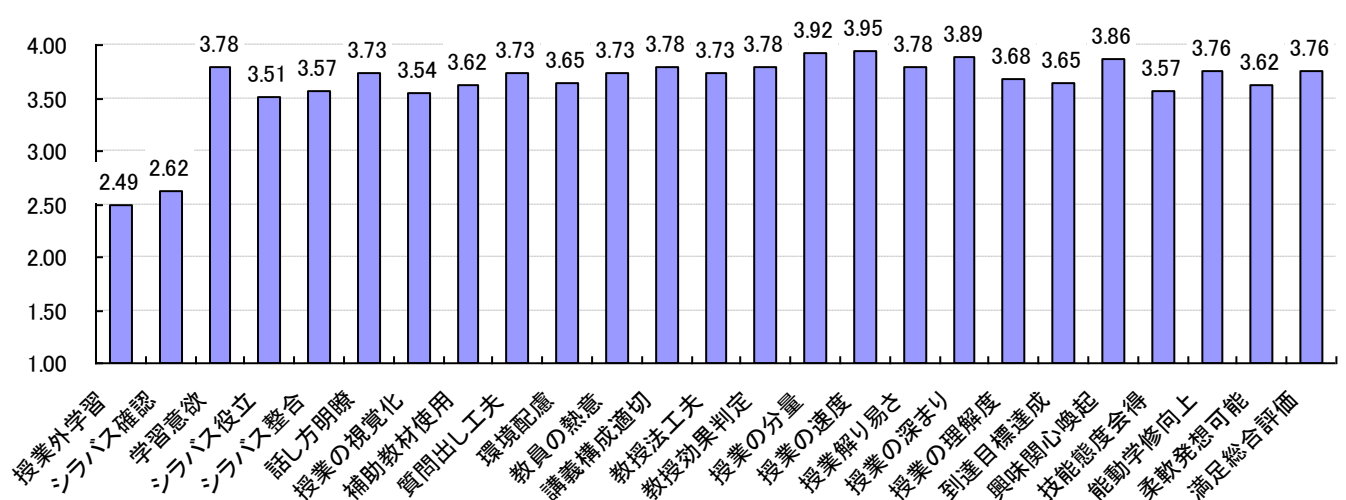
総合福祉学研究科社会福祉学専攻



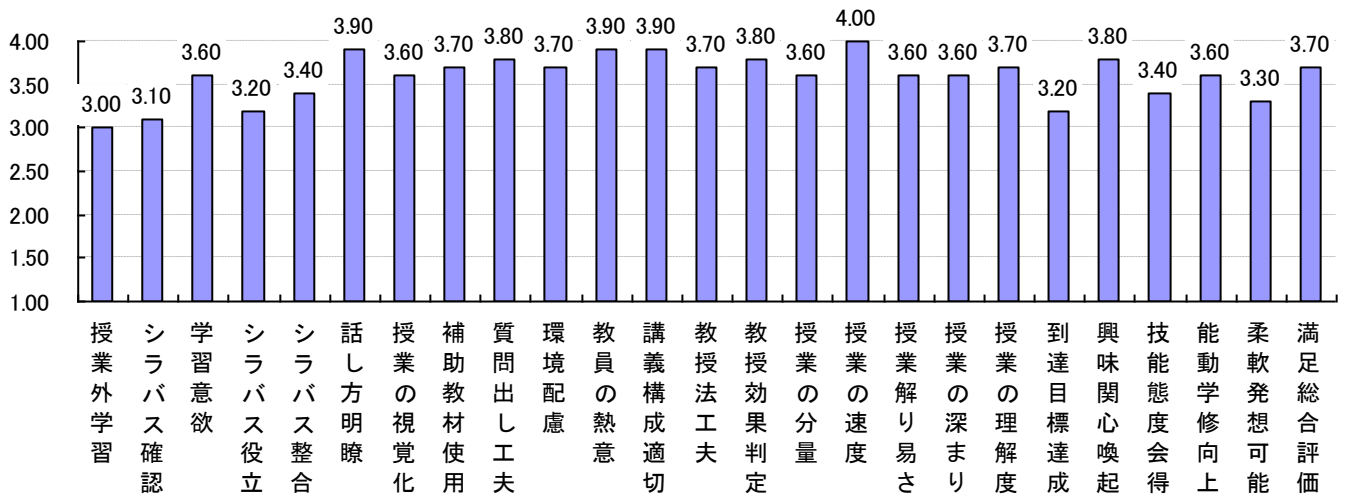
総合福祉学研究科福祉心理学分野



総合福祉学研究科臨床心理学分野



教育学研究科教育学専攻

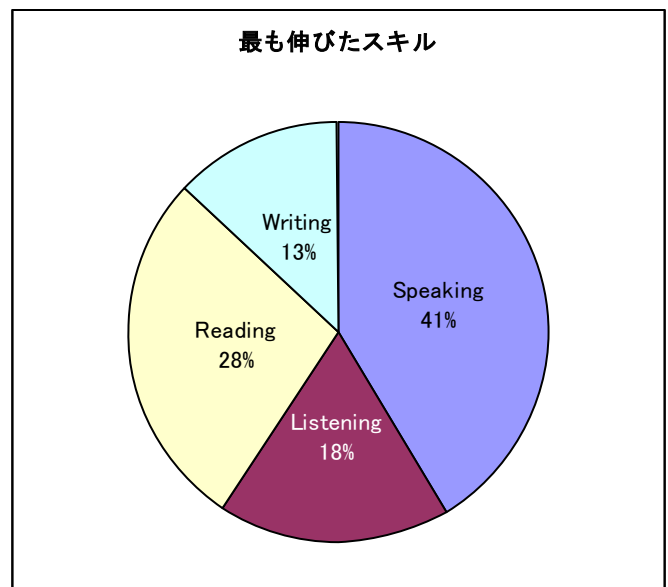
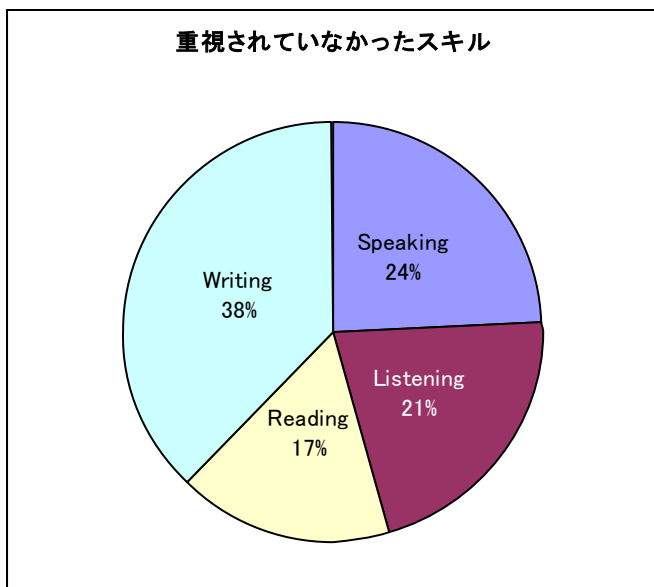
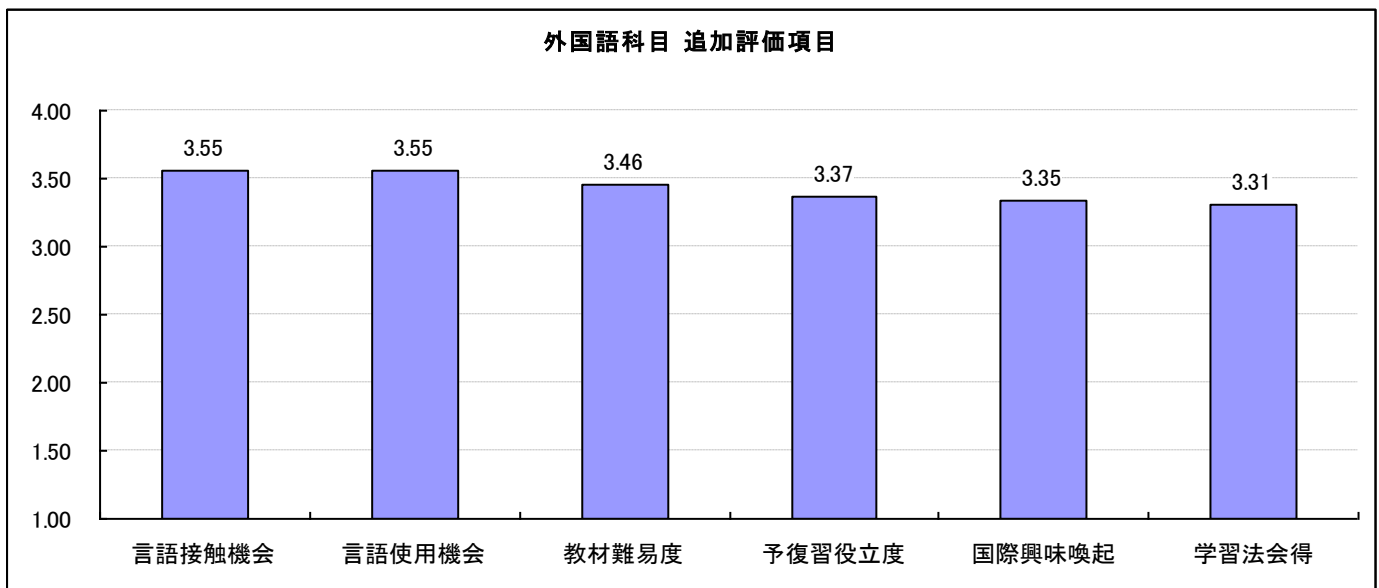


Ⅱ. 外国語科目における追加評価項目の集計結果

外国語科目では、共通評価項目以外に8項目の追加評価項目を設けて授業評価を実施しています。各評価項目については、巻末の参考3を参照して下さい。

評価項目毎の回答は、1～4の選択肢とし、1が低い評価、4が高い評価を表し、2.5が中間となります。

以下は、それぞれの結果（評定平均値および評定割合）を示しています。いずれの項目においても3以上の高い評価を受けています。最も重視されていないと感じたスキルは **Writing**、最も伸びたと感じたスキルは **Speaking** と評定する割合が高く、重視と伸びの関係性が予想されます。



参考2 授業評価の共通項目

I. 基本属性

- 1) 所属学部学科・研究科専攻分野 (社会福祉学科・社会教育学科・福祉心理学科・福祉行政学科・産業福祉マネジメント学科・情報福祉マネジメント学科・子ども教育学科・教育学科・保健看護学科・リハビリテーション学科・医療経営管理学科・その他の学部授業の受講学生・総合福祉学研究科社会福祉学専攻・総合福祉学研究科福祉心理学専攻・教育学研究科教育学専攻・その他の大学院授業の受講学生)
- 2) 学年 (1年・2年・3年・4年・修士1年・修士2年・博士1年・博士2年・博士3年・その他)
- 3) 性別 (男・女)
- 4) この授業の履修の目的・理由について (あてはまるものすべてを選んでください)
 - ①必修の科目だった
 - ②資格取得のため必要だった
 - ③シラバスを読んで興味を持った
 - ④授業科目名に関心を持った
 - ⑤担当教員(教育、研究、人柄など)に関心を持った
 - ⑥教員、先輩、友人などから勧められた
 - ⑦時間割の都合で履修可能な授業科目だった
 - ⑧大学で学びたいまたは取り組みたいと思った
 - ⑨卒業後や将来、役立つまたは必要と思った
 - ⑩その他(その他の場合は、その目的・理由を下記の自由記述欄に記入してください。)

II. この授業へのあなた自身の取り組み方について、以下の項目にどの程度あてはまりますか？

- 1) 授業全体を通じての現時点での出席率はどの程度ですか。
 - ④.100%~90% ③.89%~70% ②.69%~50% ①.50%未満(70%未満の場合は、その理由を下記の自由記述欄に記入してください。)
- 2) この授業に関連して、1週間に平均して授業時間外(事前、事後)に学習(学修)した時間はどのくらいでしたか。
 - ④.3時間以上 ③.2~3時間 ②.1~2時間 ①.1時間未満
- 3) この授業を受ける前に、シラバスを読みましたか。
 - ④.とてもよく読んだ ③.ある程度読んだ ②.あまり読まなかった ①.全く読まなかった
- 4) この授業の学習(学修)に意欲的、主体的に取り組みましたか(課題に対して積極的に取り組む、質問するなど)。
 - ④.とても意欲的だった ③.ある程度意欲的だった ②.あまり意欲的でなかった
 - ①.全く意欲的でなかった

Ⅲ. この授業への教員の取り組み方について、以下の項目にどの程度あてはまりますか？

- 1) シラバスの内容は、学生の身になって具体的にわかりやすく書かれており、受講や実際の授業（授業時間外学修や成績評価を含む）に役立ちましたか。
④.とても役立った ③.ある程度役立った ②.あまり役立たなかった
①.全く役立たなかった
- 2) 授業の内容と方法は、シラバスの「授業の内容」「授業の方法」に沿っていましたか。（「授業の内容」は「授業計画（テーマと内容等）」とは別です。）
④.とても沿っていた ③.ある程度沿っていた ②.あまり沿っていなかった
①.全く沿っていなかった
- 3) 教員の話し方や声の大きさは、明瞭ではっきりとしており、聞き取りやすかったですか。
④.とても聞き取りやすかった ③.ある程度聞き取りやすかった ②.少し聞き取りにくかった
①.全く聞き取れなかった
- 4) 板書またはプレゼンテーション用ソフト（パワーポイントなど）やプロジェクターまたは ICT や UNIVERSAL PASSPORT などを適切に使い、学習内容の視覚化や“見える化”をしていましたか。
④.とても適切だった ③.ある程度適切だった ②.あまり適切でなかった
①.全く適切でなかった
- 5) 授業の理解を助け深めるのに、講義・演習・実験などでは適切な補助教材（視聴覚教材や資料、事例など）を、実技・演習・実験などでは適切な指導（視聴覚教材や模範例・模範演技、実演、ロールプレイ、シミュレーション体験など）を用いていましたか。
④.とても用いていた ③.ある程度用いていた ②.あまり用いていなかった
①.全く用いていなかった
- 6) 学生が質問や意見を出しやすいように工夫を行い、質問に適切に応じていましたか（ペアワーク・グループワークによる質問・感想の共有、コメントシート・UNIVERSAL PASSPORT の Q&A やクラスフォーラム・オフィスアワーの利用など）。
④.とても質問しやすかった ③.ある程度質問しやすかった ②.あまり用いていなかった
①.全く用いていなかった
- 7) 授業を進める上で、教室の広さや空調、教室移動時間、実習期間などに応じた配慮を行っていましたか（板書の字の大きさ、終了時間の厳守、補講、eラーニングなど）。
④.とても配慮があった ③.ある程度配慮があった ②.あまり配慮がなかった
①.全く配慮がなかった
- 8) 授業への熱意や意欲が感じられましたか。
④.とても感じられた ③.ある程度感じられた ②.あまり感じられなかった
①.全く感じられなかった
- 9) 適切な授業構成を行っていましたか（講義などでは導入：前回の復習、ねらい、例示、問題提起など、展開：仮説の検証、実例・事例、異なる知見・最新の知見など、まとめ：結論、次回の予告など、演習・実技・実験などでは課題設定、問題発見解決・体験・実践、発表・報告など）。
④.とても行っていた ③.ある程度行っていた ②.あまり行っていなかった
①.全く行っていなかった
- 10) 学習効果を高めるための授業方法の工夫（学生と教員の対面型授業や双方向授業、思考過程の“見える化”や共有化、主体的な学習など）や授業の改善に関する学生の意見などを取り入れていましたか。
④.とても取り入れていた ③.ある程度取り入れていた ②.あまり取り入れていなかった
①.全く取り入れていなかった

11) 総合的に考えて、教員の教え方や姿勢は学習者にとって効果的でしたか。

- ④.とても効果的だった ③.ある程度効果的だった ②.あまり効果的でなかった
①.全く効果的でなかった

IV. この授業について、以下の項目にどの程度あてはまりますか？

1) 授業の分量は適切でしたか。

- ④.ちょうどよかった ③.十分こなせたが、少なすぎた ②.こなせたが、多すぎた
①.全くこなしきれないほど、多すぎた

2) 授業の進行ペースは適切でしたか。

- ④.ちょうどよかった ③.十分ついていけたが、遅すぎた ②.ついていけたが、速すぎた
①.全くついていけないほど、速すぎた

3) 授業はわかりやすかったですか。

- ④.とてもわかりやすかった ③.ある程度わかりやすかった ②.少しわかりにくかった
①.全くわかりにくかった

4) 授業は深まりがありましたか。

- ④.とても深まりがあった ③.ある程度深まりがあった ②.あまり深まりがなかった
①.教科書を読む程度で全く深まりがなかった

V. この授業を受けた結果について、以下の項目にどの程度あてはまりますか？

1) 授業の内容がよく理解できましたか。

- ④.とてもよく理解できた ③.ある程度理解できた ②.あまり理解できなかった
①.全く理解できなかった

2) 授業の到達目標が達成できた、または達成できそうですか。

- ④.とてもよく達成できた ③.ある程度達成できた ②.あまり達成できなかった
①.全く達成できなかった

3) 授業の内容に対して興味や関心が喚起されましたか。

- ④.とてもよく喚起された ③.ある程度喚起された ②.あまり喚起されなかった
①.全く喚起されなかった

4) 教養あるいは専門の知識や技能、態度を身に付けることができましたか。

- ④.とてもよく身に付けることができた ③.ある程度身に付けることができた
②.あまり身に付けることができなかった ①.全く身に付けることができなかった

5) テーマについて自ら調べ（文献、実地調査、関係者の意見聴取など）、考え、行動する学修経験を積むことができましたか。

- ④.とてもよく経験を積むことができた ③.ある程度経験を積むことができた
②.あまり経験を積むことができなかった ①.全く経験を積むことができなかった

6) ものごとを多角的に考え、新たな見方や柔軟な発想などができるようになりましたか。

- ④.とてもよくできるようになった ③.ある程度できるようになった
②.あまりできるようにならなかった ①.全くできるようにならなかった

7) 総合的に考えて、この授業は自分にとって有意義で満足できるものでしたか。

- ④.非常に満足できるものだった ③.ある程度満足できるものだった
②.あまり満足できるものではなかった ①.全く満足できるものではなかった

VI. この授業およびこの授業のシラバスについて、良かった点、改善してほしい点や要望があれば、ご意見をお聞かせ下さい。

良かった点

--

改善してほしい点や要望、改善策の提案など

--

参考3 外国語科目において追加された評価項目

●Ⅲに追加

- 6) 授業中、教員は視聴覚教材や口頭での指導などにおいて、学んでいる言語に触れる機会を十分に与えていましたか。
- ④.十分に与えていた ③.ある程度与えていた ②.あまり与えていなかった
①.全く与えていなかった
- 7) 授業では学んでいる言語を使ってコミュニケーションを取る機会（教員と学生および学生同士の音声による会話や文字などによるやりとり）がありましたか。
- ④.十分にあった ③.ある程度あった ②.あまりなかった ①.全くなかった

●Ⅳに追加

- 5) 教材(教科書・プリント等)の難易度はおおむね適切で、理解でき、役に立つ内容でしたか。
- ④.とても理解でき役に立った ③.ある程度理解でき役に立った
②.あまり理解できず役に立たなかった ①.全く理解できず役に立たなかった
- 6) 授業であまり重視されていなかったのは以下のどのスキルでしたか。
- ①.Speaking ②.Listening ③.Reading ④.Writing

●Ⅴに追加

- 2) 予習・復習の課題は語学のスキルを高めるのに役に立ちましたか。
- ④.とても役に立った ③.ある程度役に立った ②.あまり役に立たなかった
①.全く役に立たなかった
- 5) この授業を通じて、外国語への関心だけではなく、外国の文化や国際コミュニケーションへの関心が喚起されましたか。
- ④.とてもよく喚起された ③.ある程度喚起された ②.あまり喚起されなかった
①.全く喚起されなかった
- 7) 受講後にも役に立つ語学学習の方略や学習方法、考え方について学ぶことができましたか。
- ④.とても学ぶことができた ③.ある程度学ぶことができた
②.あまり学ぶことができなかった ①.全く学ぶことができなかった
- 10) 授業を通じて、最も伸びたスキルはどれでしたか。
- ①.Speaking ②.Listening ③.Reading ④.Writing

参考4 全学及び学科等ごとの基幹的科目の対象授業数、延べ回答者数

	学部等	学科等	対象授業数	回答者数	
全学			813	27999	
総合基礎教育			リエゾンゼミ I (初年次)	66	944
			教養科目	7	301
			外国語科目	138	1830
			スポーツ実技	51	985
学部 専門教育	演習	ゼミ (2年次～4年次)	356	1224	
	総合福祉学部	社会福祉学科	308	7752	
		福祉行政学科	16	1762	
		福祉心理学科	101	1988	
	総合マネジメント学部	産業福祉マネジメント学科	44	658	
		情報福祉マネジメント学科	76	2248	
	教育学部	教育学科初等教育専攻	59	1366	
		教育学科中等教育専攻	79	2944	
	健康科学部	保健看護学科	33	972	
		リハビリテーション学科作業療法学専攻	28	1072	
		リハビリテーション学科理学療法学専攻	31	1145	
		医療経営管理学科	12	276	
	大学院	総合福祉学研究科	社会福祉学専攻	37	5
福祉心理学専攻福祉心理学分野			14	8	
福祉心理学専攻臨床心理学分野			11	37	
教育学研究科		教育学専攻	5	10	